

競 技 注 意 事 項

1 競技規則について

本大会は2021ワールドアスレティックス規則並びに2021年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会申し合わせ事項により実施する。

2 練習について

(1) 練習は指定された練習場で係員の指示により行うこと。

会 場	7月16日	7月17日	7月18日
本競技場 (デンカビッグスワンスタジアム)	使用不可	8:00～9:40 競技終了後30分使用可能	8:00～9:40
補助競技場 (デンカスワンフィールド)	13:00～16:00 参加選手のみ	8:00～17:00	8:00～17:00
屋内練習場	13:00～17:00 参加選手のみ	8:00～17:00	8:00～17:00

(2) レーンの使用は下表のとおりとする。

レーン(本競技場/補助競技場)	短距離	中長距離周回	ハードル	リレー
H&B:1・2/H&B:1・2		○		
H:3～7/H:3～6	○			
B:3～7/B:3～6				○
H&B:8・9/H&B:7・8			○	

H:ホームストレート B:バックストレート

* 補助競技場では投てき競技に合わせて使用レーンの制限される時間がある。

(3) 屋内練習場は走練習のみ使用できる。(砂場の使用不可)

天候により、屋内練習場にハードルを設置する場合がある。

(4) 投てき練習は、砲丸投げを除き禁止する。やり投げ・円盤投・ハンマー投は助走やターン練習のみとする。

(5) ミニハードルやメディシンボールなどの練習器具を持ち込んでの練習を禁止する。(リレーのバントを除く)

3 招集について

(1) 招集所は、第4ゲート側に設ける。出場者は補助競技場から招集所へ移動して点呼を受けること。

(2) 種目別招集開始・完了時刻は、以下のとおりとする。詳細は、新潟陸協HP記載の競技日程及び招集時刻を参照すること。

種 目	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック	競技開始30分前	競技開始20分前
フィールド	競技開始45分前	競技開始35分前
混成競技	競技日程に記載時刻	

(3) 招集の方法

- ① 競技者は招集開始時刻前に、招集所で待機し、係員から点呼を受ける。その際、アスリートビブス、ユニフォーム、競技用スパイク及びシャツ・バック等の商標についての点検や、シューズの厚さ計測を受けること。
- ② 競技者は競技役員の指示に従って、入退場すること。
- ③ リレーに出場するチームは所定の「リレーオーダー用紙」(TICに置いてある)に記入し、第4ゲート側招集所に提出する。8:30より受け付け、締切時刻は招集完了時刻の1時間前とする。
- ④ 招集完了時刻に遅れた競技者は当該種目を棄権したものと見なす。
- ⑤ 招集は必ず本人が行うこと。ただし、多種目同時出場により招集を受けることが難しい場合、最初の競技招集前に多種目出場届をTICで受け取り、招集所に提出すること。
- ⑥ 混成競技は各日最初の種目は招集所で行う。その日の2種目以降は競技場所(現地)にて混成競技者係が行う。

4 アスリートビブスについて

(1) アスリートビブスは主催者が配布したものを使用し、配布された大きさのままユニフォームに結着すること。

(2) トラック競技に出場する競技者は、写真判定用の腰ナンバー標識を競技者係より受け取り、右腰のやや後方に取り付ける。高校生は16レーンまでの腰ナンバーカードを各学校で用意すること。

(3) 跳躍競技の競技者のアスリートビブスは背部または胸部のみでもよい。

5 ユニフォームおよび携行品の商標について

日本陸上競技連盟制定の「競技会における広告および展示物に関する規程」に従うこと。

規程に抵触してる場合は、是正を求めるので従うこと。

6 競技用シューズについて

競技者が使用するシューズ(スパイク、ランニングシューズ含む)についてはWAテクニカルルールTR5を適用する。

※詳細は日本陸連HP参照: [_https://www.jaaf.or.jp/about/resist/technical/](https://www.jaaf.or.jp/about/resist/technical/)

7 競技について

(1) 不正スタートについて

一度の不正スタートでも責任を有する競技者は失格とする。

(2) レーン競技では、競技者の安全のため、フィニッシュライン通過後も自分に割り当てられたレーンを走ること。

(3) リレー競走においてマーカーを使用する場合、各チームで準備し、使用後の除去についてはそのチームが必ず行うこと。

(4) フィールド競技の試技時間は、制限時間告知器で表示して、黄色旗で残り15秒を知らせる。

(5) 競技に使用する用器具は主催者が用意したものを使用しなければならない。

投てき用具の持ち込みを希望する者は、競技開始1時間前までにスタジアム正面4ゲートのTICにて検定を受けること。

持ち込みは1人2つまでとする。検定に合格した用具は一括借り上げし、参加競技者で共有できるものとする。

返却は競技役員の指示に従うこと。

(6) フィールド競技における練習は、すべて競技役員の指示に従うこと。

(7) 競技中における助力は「日本陸上競技連盟競技規則第6条TR6」に従い規制される。これに抵触の場合は、審判長から注意・勧告をするが、是正されない場合はその種目から除外される場合がある。

8 走高跳・棒高跳のバーの上げ方について(天候等の状況により変更する場合もある。)

		練習	1	2	3	4	5	6	7	
走高跳	男子	1m80/2m00	1m85	1m90	1m95	2m00	2m03	2m06	2m09	以降2cm
	女子	1m40/1m60	1m45	1m55	1m60	1m63	1m66	1m69	1m72	以降2cm
棒高跳	男子	3m80/4m30	3m90	以降10cm						
	女子	2m40/2m90	2m50	以降10cm						
混成競技 走高跳	男子	1m50/1m70	1m55	以降5cm						
	女子	1m20/1m40	1m25	以降5cm						
混成競技	棒高跳	任意の高さ	競技者の記録を考慮し、当日決定する。							

* ただし、状況によっては審判長の判断によりバーの上げ方を変更する場合がある。

* 第1位が同成績の場合、順位決定のためのバーの上げ下げは、走高跳では2cm、棒高跳では5cmとする

9 新型コロナウイルス対策について

(1) 選手及びコーチなどチーム関係者はスタジアム正面玄関前で検温を受けること。

(2) 当日検温で37.5℃以上の場合、参加を認めない場合がある。

(3) 来場にあたってはマスクを着用し、ウォーミングアップ中および試合中を除いてはマスクを着用すること。

(4) 各所に備え付けのアルコールで下記に従って手指消毒をすること。

【トラック種目】スタート前およびフィニッシュ後 【投てき種目】投てき物を持つ前 【跳躍種目】毎試技前後

(5) 休憩待機所、練習場・招集等については競技役員の指示に従い、ソーシャルディスタンスを確保すること。

(6) 飛沫拡散を防ぐ為、声を出しての応援、集団での応援や大声および近距離での会話を避けること。

(7) 競技会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者(一般財団法人新潟陸上競技協会)に報告すること。

10 その他

(1) 更衣室は補助競技場(デンカスワンフィールド)内にテントを設ける。更衣テントは更衣のみに使用し、貴重品は各自の責任で管理すること。

(2) 競技場内を移動する場合は、リストバンドを必ず着用すること。

(3) スタンドには、応援旗・部旗・横幕・のぼり等を取り付けないこと。

(4) スパイクシューズを履いたまま競技場施設(スタンド等)には入らないこと。

(5) 記録掲示は行わない。新潟陸上競技協会ホームページで確認すること。

(6) 応急処置を要する場合、その他健康上の問題が生じた場合は医務室に連絡すること。

(7) 競技会中の傷害などの応急処置は主催者で行うが、その後の処置については、本大会で加入している傷害保険の範囲内とする。

(8) 記録証明書を希望する競技者は、TICにある「記録証発行申請書」に必要事項を記入し、500円を添えて申し込むこと。

(9) 競技場および補助競技場は7:30開場予定。開場前の場所取りや並ぶ事も禁止する。

本競技場における選手待機場所はスタンド1層Wエリア以外とする。

補助競技場の投てきゲージ後方はコーチングエリアとし、場所取りを禁止する。

補助競技場からの地下通路や地下通路周辺および室内走路での場所取りを禁止する。

(10) TIC開設時間は8:30~18:00とする。これ以外の時間については大会総務に問い合わせること。

(11) 投てき用具検定はその日に実施される種目を対象とし、9:00~14:00とする。

(12) 混成競技控室は設けない。

(13) ごみは全て持ち帰ること。(留め置きをしない。)

11 医療機関

新潟市民病院 新潟市中央区鐘木463-7 TEL 025-281-5151